

別記様式

議 事 録

会議の名称	平成30年度第2回岩倉市廃棄物減量等推進協議会
開催日時	平成31年2月25日(月) 午後2時から午後3時30分まで
開催場所	岩倉市総合体育文化センター研修室・会議室
出席者 (欠席委員・説明者)	出席委員：井上(信)会長、工藤副会長、斎場委員、小野委員、 関戸(誠)委員、小笠原委員、船橋委員、大矢(ひ)委員、 関戸(康)委員、岡島委員、岩田委員、碓井委員、 大矢(伸)委員 欠席委員：廣中委員、井上(健)委員、大塚委員、加藤委員、 早川委員 説明者：市民部長、環境保全課長、清掃事務所長、 環境グループ長、廃棄物グループ担当
会議の議題	(1) 第5次岩倉市一般廃棄物処理計画—ごみ処理計画—基本 計画について(報告事項) (2) 第5次岩倉市一般廃棄物処理計画—ごみ処理計画— 推進計画(案)について(協議事項) (3) 岩倉市災害廃棄物処理計画(案)について(協議事項) (4) その他
議事録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 <input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> その他
記載内容の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 協議会の会長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した委員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他()
会議に提出された 資料の名称	・第5次岩倉市一般廃棄物処理計画—ごみ処理計画— ＜基本計画＞(資料1-1) ・第5次岩倉市一般廃棄物処理計画—ごみ処理計画— ＜資料編＞(資料1-2) ・第5次岩倉市一般廃棄物処理計画—ごみ処理計画— ＜推進計画＞(案)(資料2) ・岩倉市災害廃棄物処理計画(案)(資料3)
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
傍聴者数	0人
その他の事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 部長あいさつ

2 会長あいさつ

3 議事

（1）第5次岩倉市一般廃棄物処理計画－ごみ処理計画－基本計画について（報告事項）

（2）第5次岩倉市一般廃棄物処理計画－ごみ処理計画－推進計画（案）について
（協議事項）

（1）・（2）について、事務局より説明。委員より以下の質疑・意見が出された。

委員：推進計画15ページの食品ロスについて、食品ロスの定義はまだ食べられる食品のことをいうため、手付かず食品は食品ロスではない。本文中では「食べ残しや手付かず食品といった食品ロスの削減～」と記述したほうがよい。また、フードドライブという言葉は知らない人もいるため、注意書きをしたほうがよい。

委員：計画の言葉の言い回しに過去形のものとして現在形のものがあるのが混じっているため統一したほうがよい。推進計画12ページ、25ページ等が該当箇所。

事務局：いただいたご意見に沿って全内容を整理し、修正させていただきます。

委員：推進計画34ページの事業計画について、第4次の推進計画では災害廃棄物処理計画の策定という項目があったが削除されている。項目を残して、平成30年度の現況という項目で、策定をしたと記述したほうがよいのではないか。

事務局：修正させていただきます。

委員：推進計画3ページの表題について、ごみ排出量の実績と見込みとしたほうがよい。

事務局：修正を検討させていただきます。

委員：推進計画23ページ⑤の高齢者への戸別収集体制について、実際にあるのか。

事務局：正式な制度はないが、介護事業所や福祉課から相談を受けて実施しています。今後の高齢化社会を視野に入れた、制度としての対応を検討していきます。

委員：推進計画15ページ③ぼかしの普及と利用促進について、力を入れているのか。

事務局：ぼかしを作っている「岩倉のごみを考える会」が平成30年度末で解散予定であり、今後はぼかし利用の衰退が懸念されますが、まずは現状維持をして、その後のステップとして普及拡大を考えています。

委員：雑がみのリサイクルについて、カラスにごみ袋を破られないように、生ごみを紙で包んでから出す方法を地区から聞いたが、その場合は紙がリサイクルされていない。それに関して、ごみ袋の中身の組成調査等を行っているのか。

事務局：毎年ごみ内容物の調査は行っていますが、10%前後は古紙類が混入しています。カラス対策では、なるべく紙を使わずに生ごみを隠して出していただくようお願いします。

委員：ふれ愛まつりで雑がみリサイクルのコーナーを出展したが、小中学生が興味を持ってきてとてもよかった。子どもを対象とした施策は大人にも効果的であり、雑がみ袋配布はそれに該当すると思うので早めの実施してほしい。今後のふれ愛まつりでも機会を見つけて、ごみ減量に関する内容を出展していけたらと思う。

委員：推進計画 6 ページ⑤エコファミリーについて、実施できているのか。

事務局：エコファミリーに取材をして、広報紙に特集記事を組んで、認定を行っております。

(3) 岩倉市災害廃棄物処理計画（案）について（協議事項）

事務局より説明。また、同時にパブリックコメントを実施することについて報告。委員より以下の質疑・意見が出された。

委員：26 ページのし尿の処理、下から 2 行目について、市処理施設等とあるが、組合処理施設等ではないのか。

事務局：そのとおりです。修正させていただきます。

委員：28 ページ 小牧岩倉エコルセンターと記述されているが、正式名称を記述したほうがよいのではないか。

事務局：ご意見のとおり修正させていただきます。

その他

前回の協議会で委員から質問のあった、平成 25 年度から平成 26 年度にかけて資源化率が大幅に減少した原因について事務局より説明。明確な原因はわからなかったが、以下の 3 点が考えられる。

- ①古紙の価格上昇による民間回収コンテナの増加により、市への排出が減少。
- ②市内子ども会等による資源の集団回収の報告減少。（古紙価格が上昇することで集団回収の助成金の対象外となり、一部回収量が市へ報告されなくなった）
- ③金属の価格上昇に伴う資源持ち去りの増加。

今後の協議会の日程等について、事務局より以下の連絡・お願い。

- ①次回の協議会は、パブリックコメント終了後の平成 31 年 3 月 28 日（木）午前 10 時から市役所で開催することの連絡。
- ②次回の協議会までに、今回の推進計画（案）と災害廃棄物処理計画（案）について意見・質問のある委員は、事務局に連絡をお願い。
- ③次回の協議会では、本日の資料を再度持ってきていただくことをお願い。

その他質疑等なく、平成 30 年度第 2 回岩倉市廃棄物減量等推進協議会は閉会した。